

アサヒライズ株式会社

群馬県前橋市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

ミライ
「明日を照らすモノ作り」をスローガンに、
常に最先端の自動車用ライトを通じて豊かな生活文化を創造する

- NC 工作機械と IOT を活用したデータのネットワーク化による自動加工システムを構築し、生産性向上を図る
- 海外企業との技術提携による世界で初めての HID コンバージョンキットの製造販売とタイ工場による現地生産
- 防眩配光の LED ヘッドランプ等の次世代光源の研究開発と低温焼付塗装によるカラーハロゲンランプの製造

企業基本情報

所在地	群馬県前橋市西善町 2004
電話 / FAX	027-266-6301 / 027-266-4519
U R L	http://www.asahirise.co.jp/index.html
代表者	代表取締役社長 宇井 正典
設立	1949 年
資本金	4,750 万円
従業員数	54 人



会社概要

1949 年の創業以来発電ランプ用電球の製造からスタートし、複数の海外企業との間で技術提携、海外製造拠点（タイ）の展開を進めながら、新製品の開発・製造に努め、光源専門メーカーとしての地位を築いてきた。また、現在は、自動車用電装品、自動車用ハロゲンランプ、自動車用 HID、LED をメインに、新たな事業分野として自動販売機用部品、各種プレス板金部品の開発・製造・販売にも進出するなど事業拡大に努めている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ IOT を活用したデータのネットワーク化による自動加工システムの構築

NC 工作機械と IOT を活用したデータをネットワークで結び、データ入力即加工できるシステムを構築し、材料の搬出入も自動で行い、夜間の生産能力を大幅に引き上げ、生産性の向上に努めている。また、東日本大震災を契機に電力削減に取り組み、デマンド装置を設置して電力のピークカットを行い、同時に日本企業ではあまり例のないサマータイム制度を導入し、6月から9月まで2時間の早出出勤を行うことにより、業務を早く終了して電気使用料の削減にも成功している。



ネットワーク NCT

▶▶▶ 海外企業との技術提携による新製品開発とタイ工場での現地生産

1980 年から複数の海外企業との間で積極的に技術交流を行い、自動車用ハロゲン電球を光源とするランプの製造技術やノウハウ等を蓄積するとともに、1995 年には、世界で初めて HID コンバージョンキット製造販売を開始した。また、2006 年には、タイに現地法人（生産拠点）を設立し、自動車用ハロゲン球のコーティング、組み立てを開始した。同法人のマネジメントは、現地のタイ人に任せており、3 カ月毎に同社の製造部長が訪問して品質等のチェックを行っている。



タイ工場

▶▶▶ 自動車用ランプのアフターマーケット市場を新製品開発でリード

世界初の HID コンバージョンキット、H4Hi/Lo 切り替え式 HID コンバージョンキット、実用レベルの配光機能を備えた LED コンバージョンキット・ボールドレイ等を開発し製造販売。

現在は、防眩配光の LED ヘッドランプやレーザービームヘッドランプなど、光源の進化を先取りした製品の研究開発を行っている。また、低温焼付塗装によるカラーハロゲンランプは他社にはまねのできない弊社唯一のものである。



取扱製品